三菱電機パッケージエアコン対応

タッチパネル式空調コントローラー

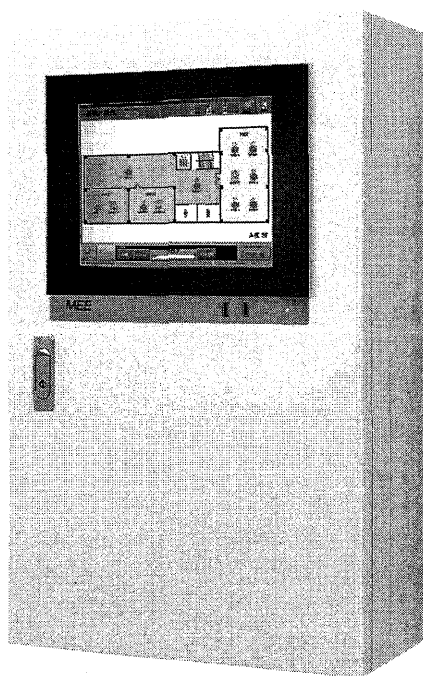
取扱説明書（日常操作編）

CB-E50, 100, 150, 200

もくじ

このたびはＭＥＥ三菱電機パッケージエアコン対応タッチパネル式空調コントローラーをお買いもとめいただきまして、まことにありがとうございます。

●ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
●取扱説明書は、お読みになった後、据付工事説明書とともに、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
●お使いになる方が代わる場合には必ず本書をお渡しください。
●お客さまご自身では据付・移設をしないでください（安全や機能の確保ができません）。

三菱電機エンジニアリング株式会社

1. お使いになる前に

（1）安全のために必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■表示と内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危険と損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告 ……この表示の欄は、取扱いを誤った場合、使用者が「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」の内容です。

⚠注意 ……この表示の欄は、取扱いを誤った場合、使用者が「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害の程度」の内容です。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

“図記号”の意味は次の通りです。

絶対に行わないでください。

必ず指示に従い、行ってください。

必ずアース工事を行ってください。

絶対に水にぬらさないでください。

絶対にぬれた手で触れないでください。

据付け上の注意事項 ⚠警告 必ずお守りください

●お客様自身で据付や電気・配線工事をしない

据付禁止

据付や電気・配線工事等は販売店、または専門業者にご依頼ください。お客様自身で工事され不備があると感電、火災等の原因になります。

●据付状態を確認する

本機が落下しないよう、堅固な場所に固定されていることをご確認ください。

●アース（接地）を確実に行う

アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

使用上の注意事項 ⚠警告 必ずお守りください

●異常時は運転を停止して、電源スイッチを切る

異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因になります。異常時は運転を停止して、電源スイッチをきり、お買上の販売店にご連絡ください。

●周辺機器についてはその据付説明書や取扱説明書を必ずお読みください

誤った取扱いをすると本機や周辺機器の火災、故障等の原因になります。

●空調機本体や関連のコントローラーについてはその据付説明書、取扱説明書を必ずお読みください

誤った取扱いをすると空調機本体や関連のコントローラーの火災、故障等の原因になります。

使用上の注意事項

⚠注意

●本機を水洗いしない

内部に水が浸入して絶縁不良となり感電、故障の原因になります。

●殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹き付けない

使用禁止

可燃性スプレーなどを本機の近くに置いたり本機に直接吹きかけないでください。発火・爆発の原因になることがあります。

●液晶画面やランプ、コネクタを先のとがったもので押さない

使用禁止

感電、故障の原因になることがあります。

●濡れた手で操作しない

濡れ手禁止

感電、故障の原因になることがあります。

●使用環境範囲を守れない所に据え付けない

据付禁止

使用環境範囲を守ってください。使用環境範囲から外れた環境で使用しますと、重大な故障の原因になることがあります。

●他のアプリケーション・ソフトウェアと併用しない

使用禁止

他のアプリケーション・ソフトウェアと併用しますと、誤動作の原因になります。

必ずお守りください

移設・修理等の注意事項

⚠警告

●お客様自身で移設はしない

据付禁止

据付工事に不備があると感電、火災などの原因になります。お買上の販売店にご依頼ください。

●改造・修理は絶対にしない

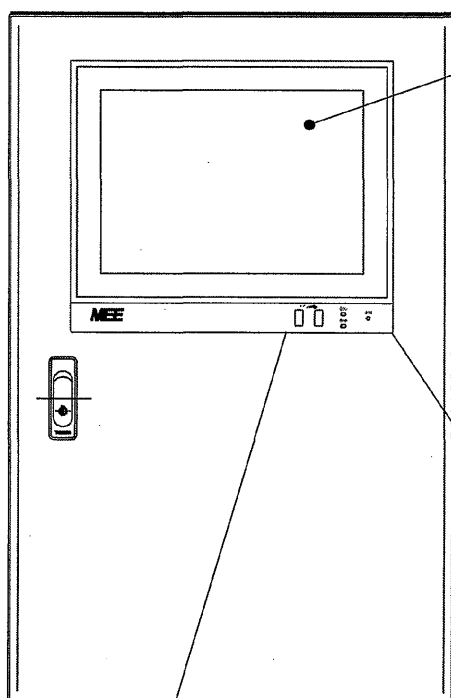
禁止

改造や修理に不備があると感電、火災などの原因になります。修理はお買上の販売店にご相談ください。

必ずお守りください

（2）各部のなまえ

（a）コントローラー外観

コントロールパネル前面

（b）コントローラー内部

コントロールパネル内部

TB2
M-NET伝送線用端子台

TB4
外部入力端子台

直流電源装置

TB5
外部出力端子台

接地端子

TB1 AC100V 50/60Hz
電源端子台

HUB

リレー基板

主電源ブレーカ
空調コントローラー
の主電源スイッチ

ノイズフィルタ

ACアダプタ:HUB用

ACコンセント

集中コントローラー
1台で最大50台の室内ユニットの制御･監視ができる

M-NET伝送線用給電ユニット
集中コントローラーに電源を供給する

内部配置図

コントロールパネル扉背面

パネルコントローラー

表示基板

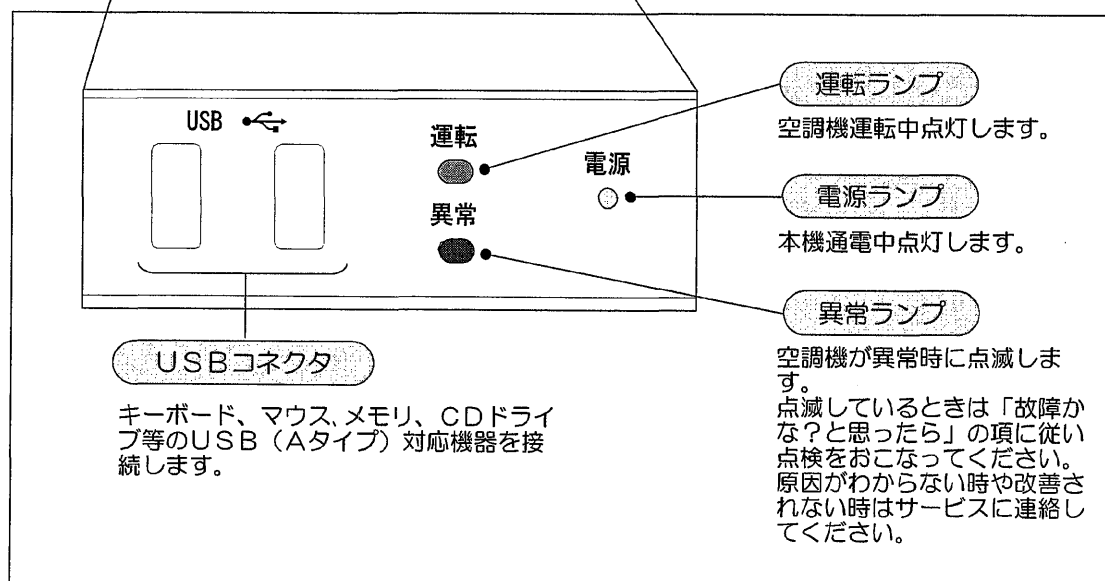
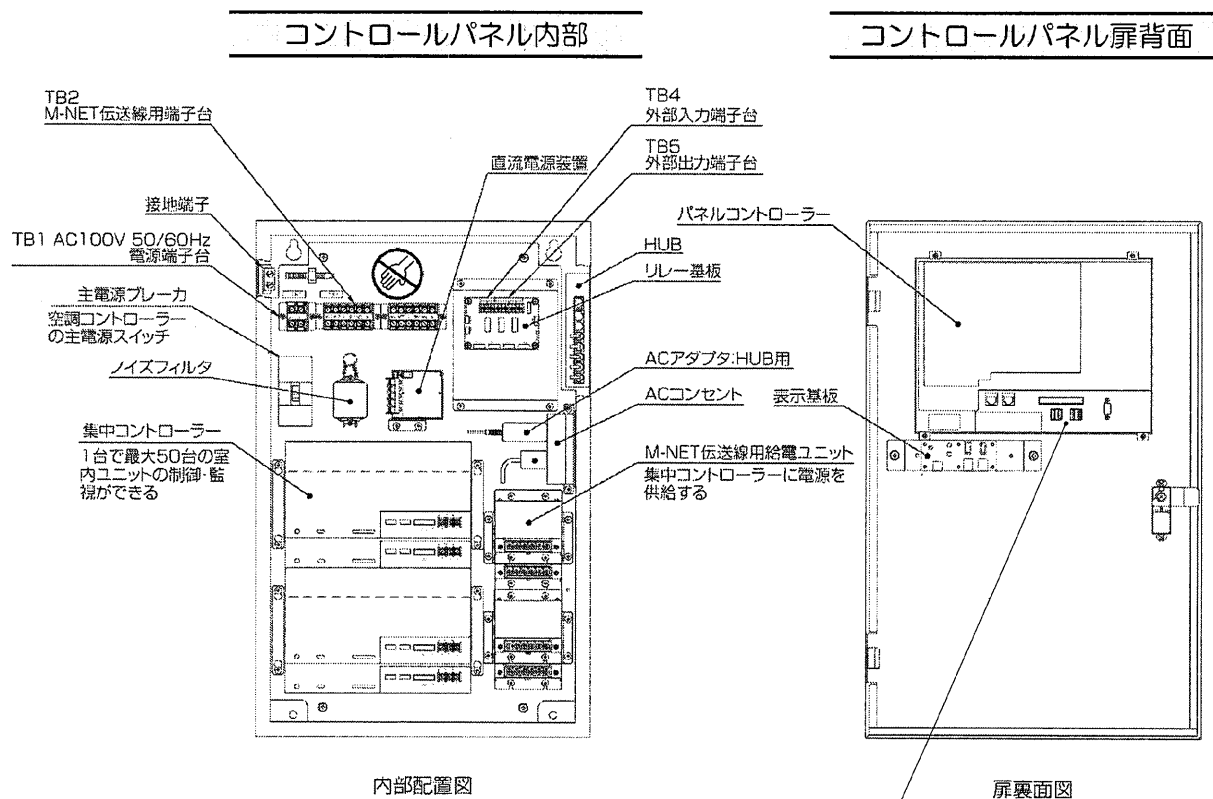
扉裏面図

USBコネクタ

USBコネクタ

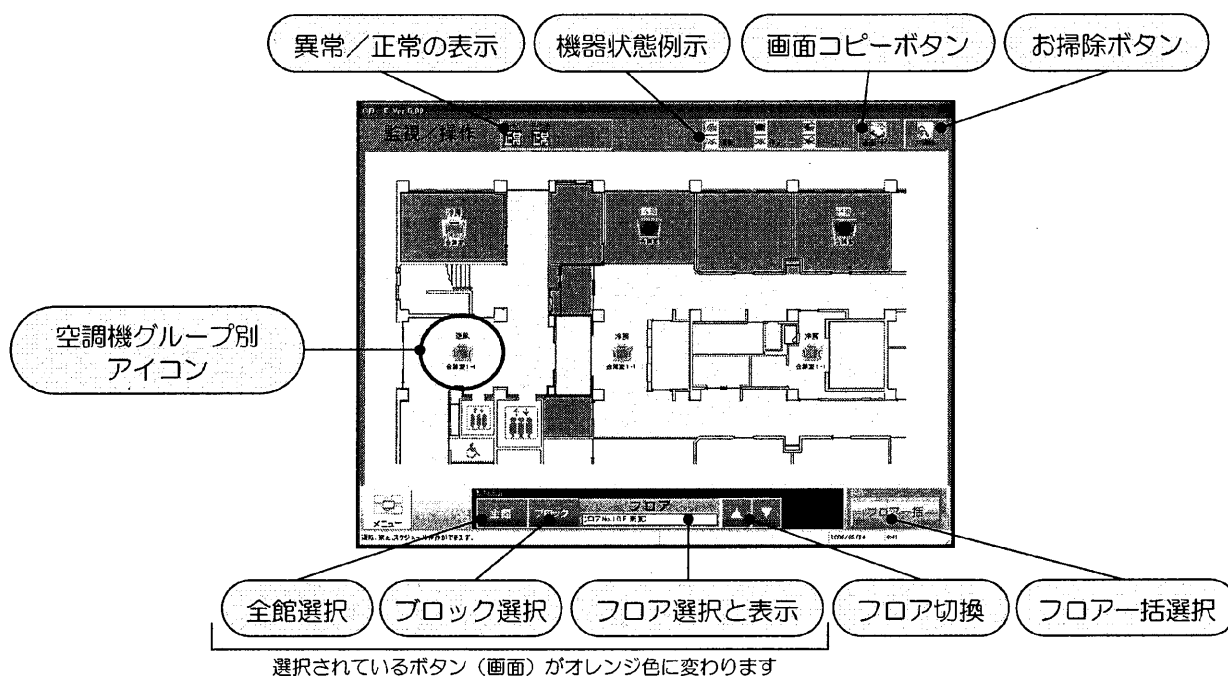
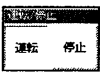
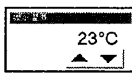
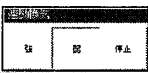
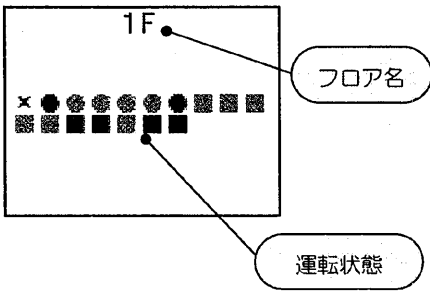
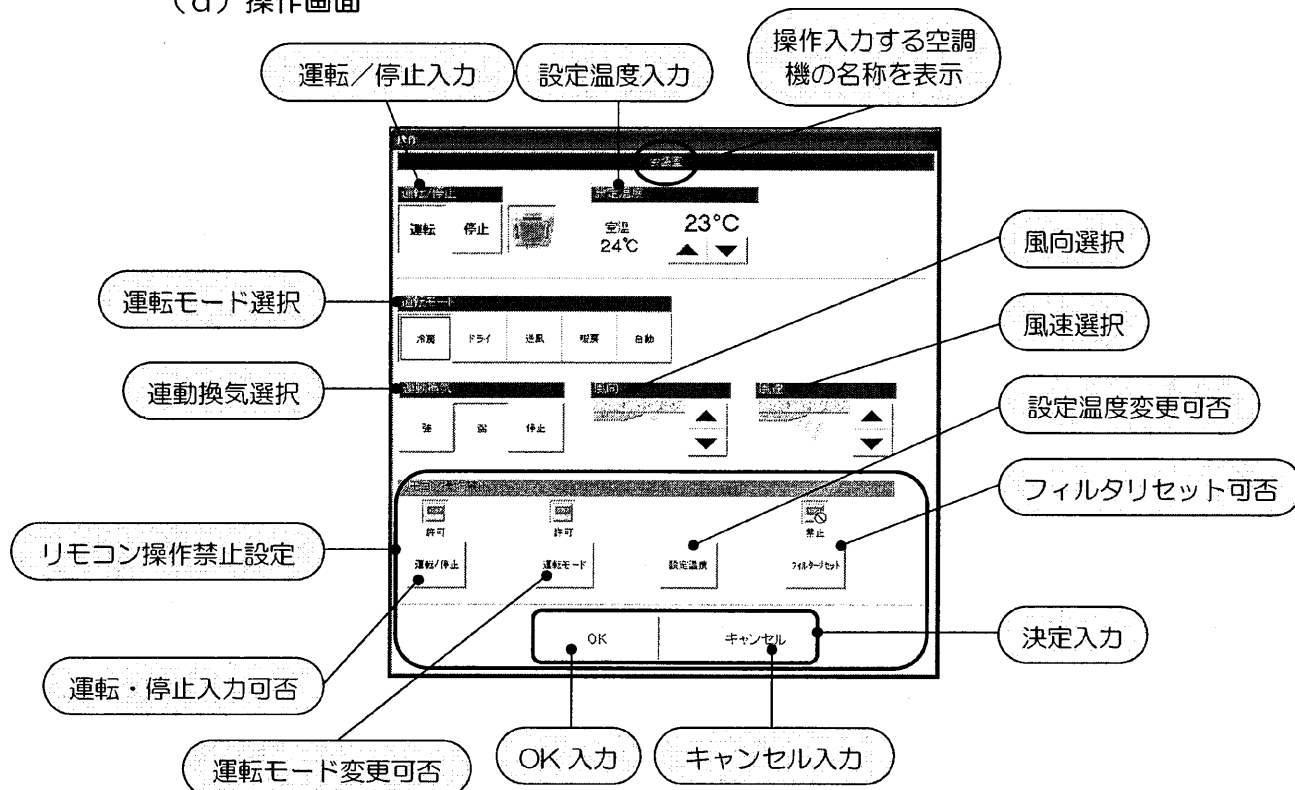
プリンタ等のUSB(Aタイプ)対応機器が接続できます。

ちょっと一言

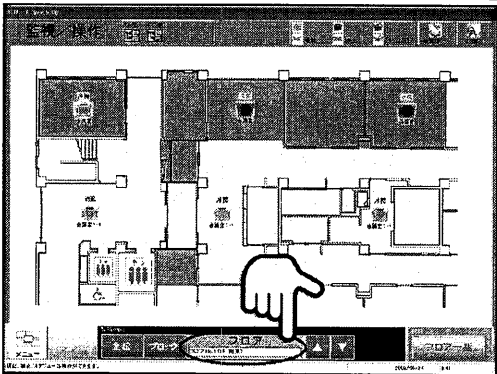
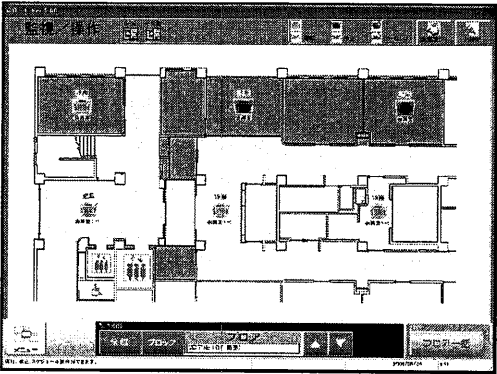
USB端子には、コントローラーの電源を切らずに周辺機器を取り付けることができます。

⚠注意

コントローラー内部の機器（端子台・集中コントローラー･給電ユニット等）には、直接手をふれないでください。感電・故障の原因になります。

（c）基本モニタ（監視）画面

この説明書は日常よく使用する操作を中心に記載しています。
さらに詳しい内容については、統合管理ソフトの取扱説明書（管理編）・取扱説明書（現地調整編）を参照してください。

こんなときに	このボタンで	ボタンの機能について	詳しくは
フロアの運転状態を見るとき	フロア フロアNo.1(1F 南東)	表示されているフロアの各機器の運転状態がモニタできます。	P.9
他のフロアの運転状態を見るとき	▲▼ または機種によって フロア全体	他のフロアに表示を切り換えできます。表示されたフロアの各機器の運転状態がモニタできます。 （コントローラーによってボタン表示と操作方法が違いますので注意ください。）	P.10
ブロックの運転状態を見るとき	ブロック	ブロック別の表示に切り換えできます。	P.13
全館の運転状態を見るとき	全館	全館の表示に切り換えできます。	P.14
グループ別の運転状態を見るとき		グループ別の表示に切り換えできます。	P.15
一括で操作をする	または	フロア一括および全館一括で　①運転状態の確認　②各種操作（設定）　③スケジュールの設定ができます。	P.17
画面をコピーするとき		画面に表示されている内容をそのままプリントできます。	P.27
画面のお掃除をするとき		タッチ画面を掃除する間、反応しない様に一時休止できます。	P.28

（d）操作画面

こんなときに	このボタンで	ボタンの機能について	詳しくは
運転／停止を したい	運転 停止	空調機の運転／停止が操作できます。	
設定温度を 変更したい	23°C	室温の設定温度を変更できます。	P.23
運転モードの設定 を変更したい	冷房 ドライ 送風 暖房 自動	運転モードの設定を「冷房・ドライ・送風・暖房・自動」と設定変更できます。	P.25
連動換気の設定を 変更したい	強 弱 停止	連動換気の設定を「強・弱・停止」と設定変更できます。	P.25
風向の設定を 変更したい		空調機の風向を変更できます。	P.25
風速の設定を 変更したい		空調機の風速を変更できます。	P.25
リモコンの 操作禁止設定を 変更したい	運転/停止	手元リモコンからの運転／停止操作ができなくなります。	P.26
	運転モード	手元リモコンからのモード変更ができなくなります。	
	設定温度	手元リモコンからの温度変更ができなくなります。	
	フィルターリセット	手元リモコンからのフィルターリセットができなくなります。	

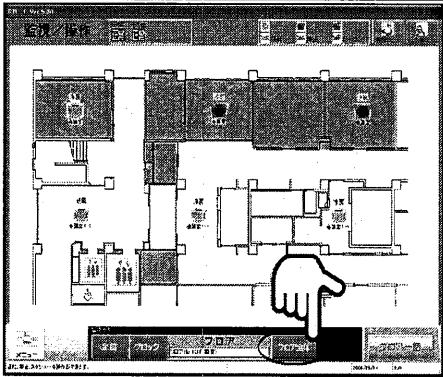
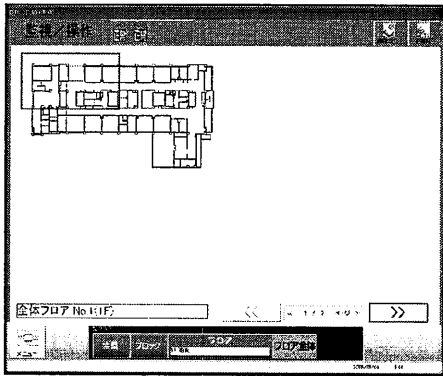
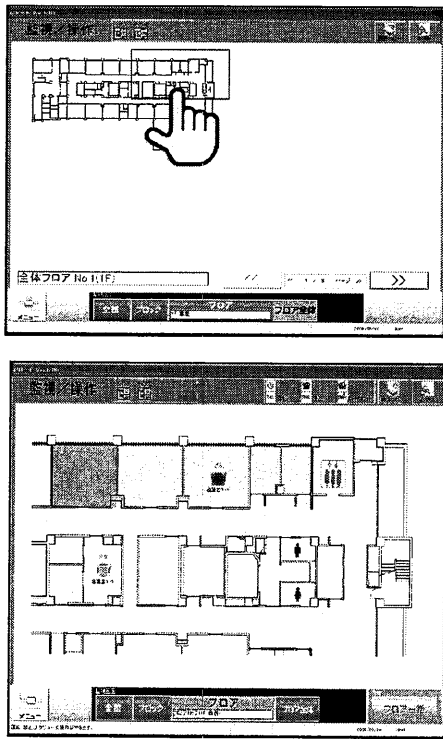
記号	表示内容	記号説明
	運転中	空調機グループが通常運転しています。
	停止中	空調機グループが停止しています。
	異常発生中	空調機グループが異常運転しています。
	フィルタサイン発生中	空調機グループのフィルタが目詰まりしています。フィルタの掃除が必要です。
	省エネ制御運転	空調機グループが省エネ制御運転しています。 ※1
	スケジュールあり	空調機グループがスケジュール運転しています。
緑色	運転中	換気機器（ロスナイ）グループが運転しています。
灰色	停止中	換気機器（ロスナイ）グループが停止しています。
	異常発生中	換気機器（ロスナイ）グループに異常が発生しています。
	連動機運転中	空調機グループと換気機器（ロスナイ）グループが連動して運転しています。
	連動機停止中	空調機グループと換気機器（ロスナイ）グループが連動して停止しています。
G50	G-50 異常	接続されている“GB-50”ユニットに異常が発生しています。
KA	K伝送コンバータ異常	接続されている K 伝送のコンバータに異常が発生しています。
OC	室外ユニット異常	接続されている室外ユニットに異常が発生しています。
OS	室外補助ユニット異常	接続されている室外補助ユニットに異常が発生しています。

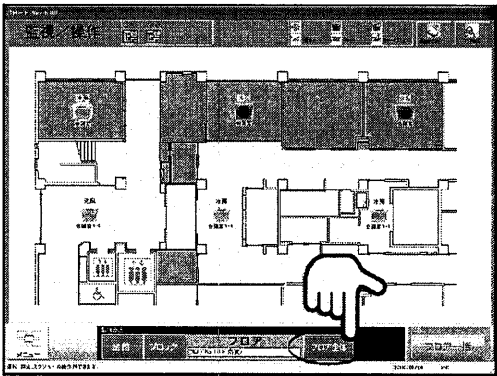
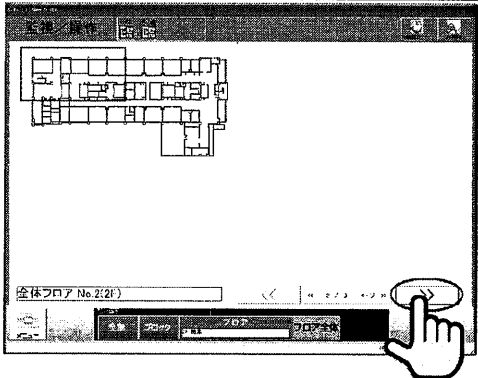
※1. 省エネ制御は受注対応となります。

記号	表示内容	記号説明
緑色	運転中（監視）	汎用制御機器の運転状態を監視しています。 （操作はできません）※2
灰色	停止中（監視）	汎用制御機器の停止状態を監視しています。 （操作はできません）※2
	運転中（操作）	汎用制御機器の運転状態を監視しています。 （操作が可能です）※2
	汎用機異常	汎用制御機器に異常が発生しています。 ※2
1F フロア名		フロア名を表示します。
運転状態		空調グループ、汎用機器の順に運転状態を表示します。

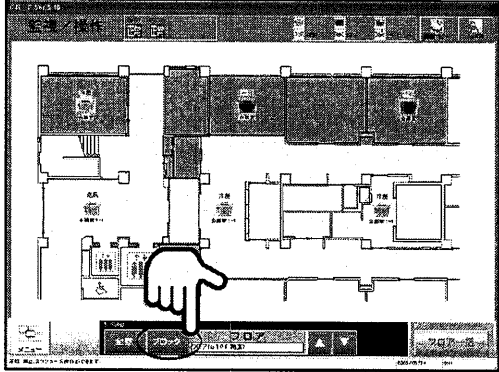
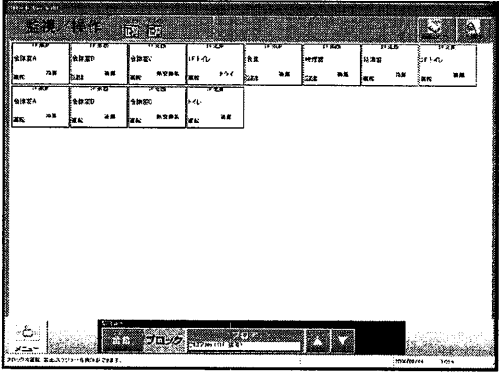
※2. 汎用機器の制御は受注対応となります。

2．使いかた

（1）運転状態の確認

（a）フロアの運転状態をモニタする

	画面表示（例）	手順と表示内容
（イ）		フロア ボタンを押してフロアのモニタ画面を表示します。
（ロ）		フロアに設置されている機器の運転状態を、ひと目でよくわかるアイコンで表現しています。

（b）他のフロアの運転状態をモニタする

■▲▼ボタンで切り換えるコントローラーの場合

	画面表示（例）	手順と表示内容
（イ）		▲▼ボタンを押してフロアの画面を切換え表示します。
（ロ）		他のフロアに表示を切換えできます。 表示されたフロアの各機器の運転状態のモニタが可能となります。

■ フロア全体 ボタンで切り換えるコントローラーの場合

<同じ階の他のフロア区域をモニタする>

	画面表示（例）	手順と表示内容
（イ）		フロア全体 ボタンを押してフロア切換画面を表示します。
（ロ）		同じ階のフロア全体図が表示されます。 モニタしたいフロア区域を選んで押してください。
（ハ）		押したフロア区域に▭（赤枠囲い）が移り、次の瞬間にそのフロア区域のモニタ画面が表示されます。 表示されたフロアの各機器の運転状態のモニタが可能となります。

<違う階のフロア区域をモニタする>

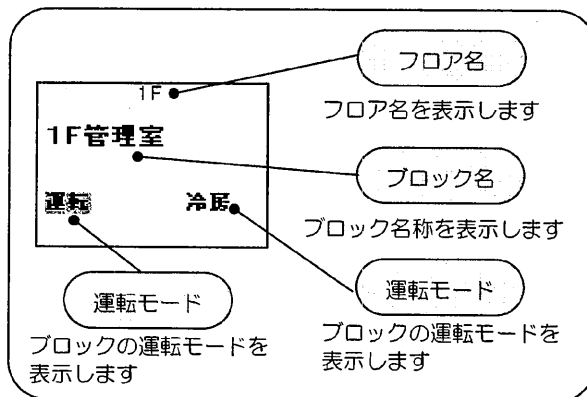
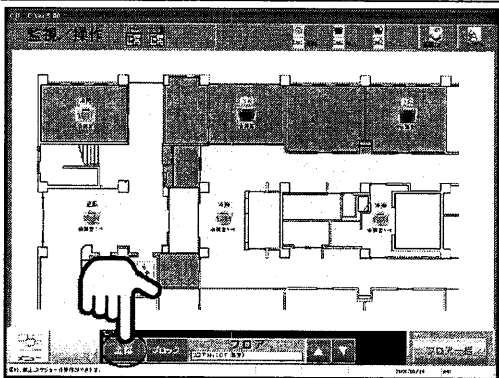
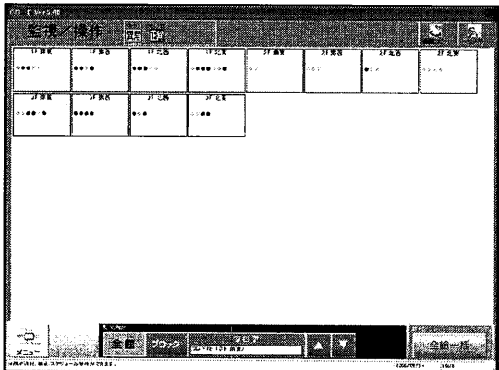
	画面表示（例）	手順と表示内容
（イ）		フロア全体 ボタンを押してフロア切換画面を表示します。
（ロ）		＜＜ または ＞＞ ボタンを押してください。違う階のフロア全体図が表示されます。
（ハ）	表示された階のフロア全体図からモニタしたいフロア区域を選ぶ方法は<同じ階の他のフロア区域をモニタする>方法と同じです。	

（c）ブロック別に運転状態をモニタする

	画面表示（例）	手順と表示内容
（イ）		ブロック ボタンを押してブロック別の運転状態画面を表示します。
（ロ）		ブロック別に各機器の運転状態のモニタが可能となります。

■ブロック別の運転状態の表示について

ブロックに設置されている機器の運転状態を、ひと目でわかるアイコンで表現しています。

運転状態	・運転状態は、[異常] ＞ [運転] ＞ [停止]の順に優先して表示します。 ・ブロック内にある空調機グループおよび換気グループのひとつでも異常状態である場合は、ブロックの運転状態表示を「異常」と表示します。 ・また、運転状態と停止状態のグループが混在する場合、ブロックの運転状態表示は「運転」と表示します。 ・「連動換気ユニット」の運転状態は表示しません。
運転モード	・運転モードは全グループが一致したときだけ、表示します。 ・ブロック内の、すべてのグループの運転モードが一致しないときは、運転モードを表示しません。このとき表示は「－－」となります。

■お願い

連動設定をしている空調機グループが「停止」のとき、連動換気ユニットのみ「運転」にした場合、ブロックの運転状態は「停止」となります。連動換気ユニットのみの運転状態を確認するためには、グループとブロックを設定している場合は、該当ブロックを選択して確認してください。また、グループ設定をしていない場合は、フロア監視画面または全館監視画面に切替えて確認してください。
（ブロック監視画面で汎用機器は表示しません。フロア監視画面または全館監視画面に切替えて確認してください。）

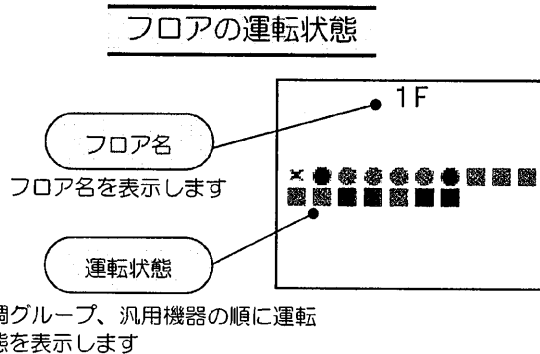
（d）全館の運転状態をモニタする

	画面表示（例）	手順と表示内容
（イ）		全館 ボタンを押して全館の運転状態画面を表示します。
（ロ）		フロア単位で各機器運転状態のモニタが可能となります。

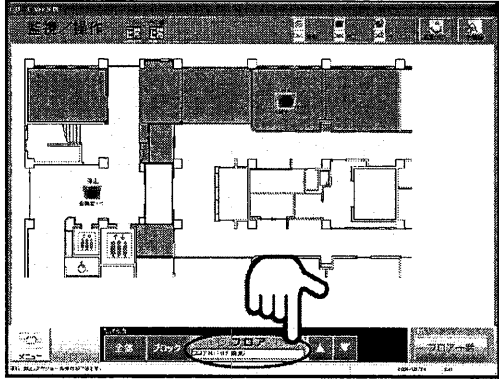
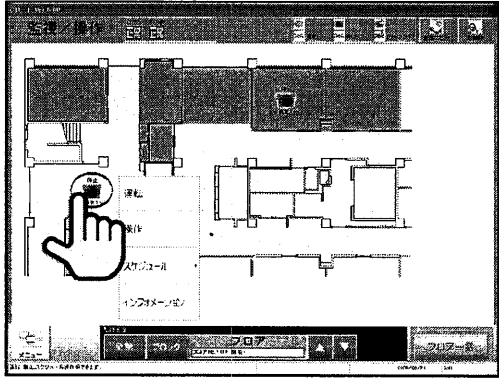
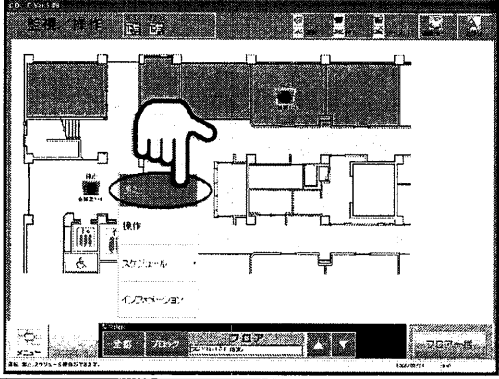
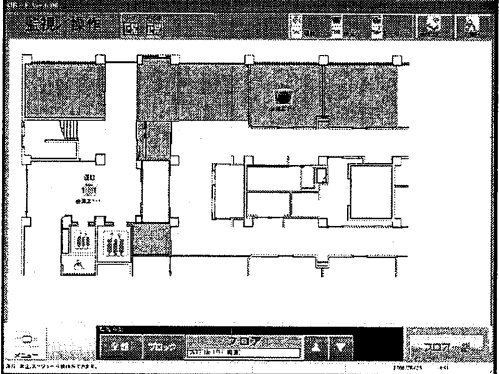
■フロア単位の運転状態の表示について

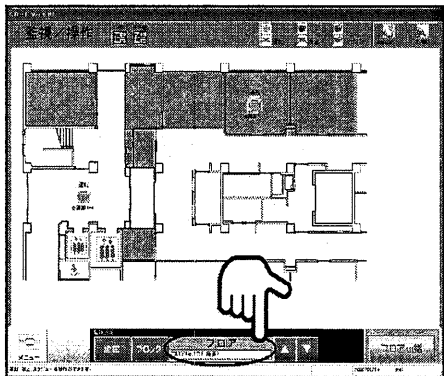
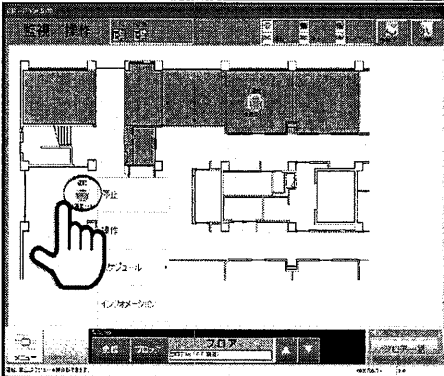
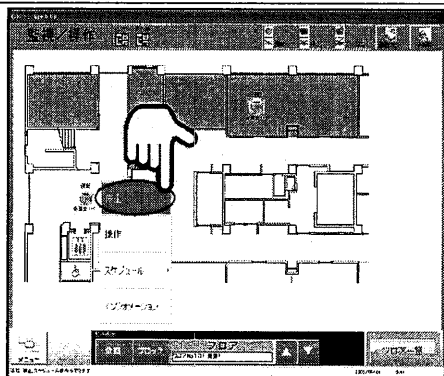
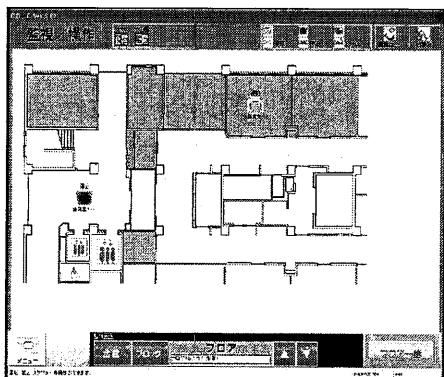
フロア内に設置されている機器の運転状態を、ひと目でよくわかるアイコンで表現しています。

フロアの運転状態

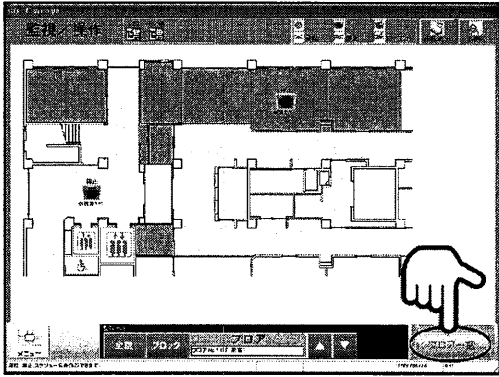
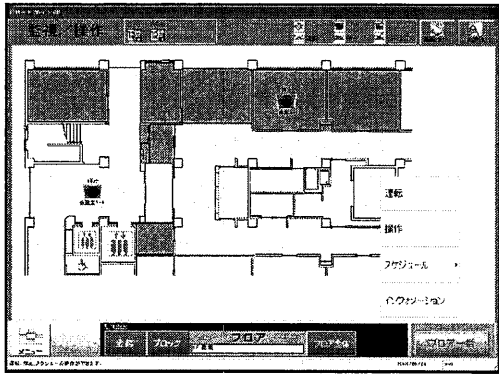
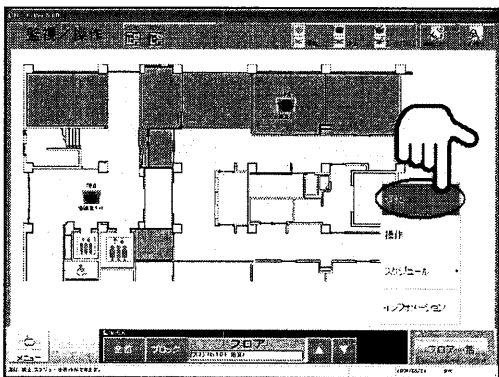
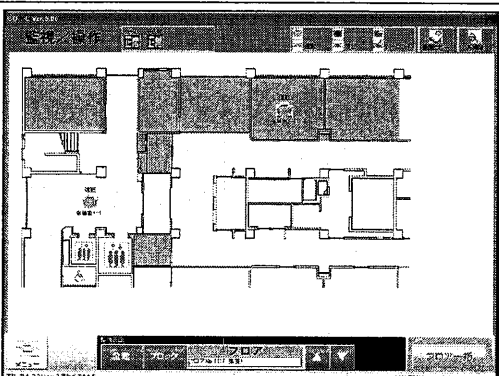
空調グループ、汎用機器の順に運転状態を表示します

空調機・換気グループの表示

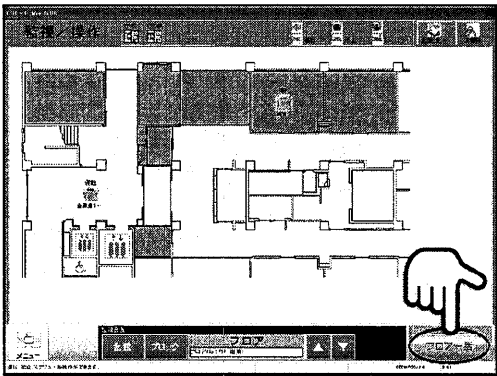
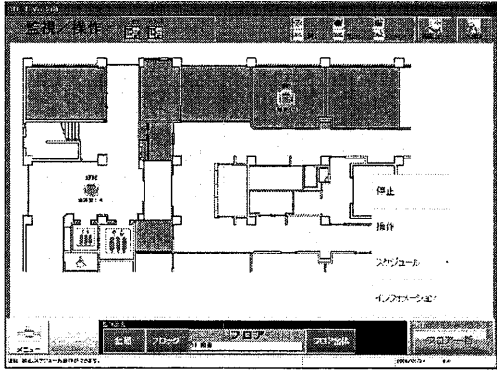
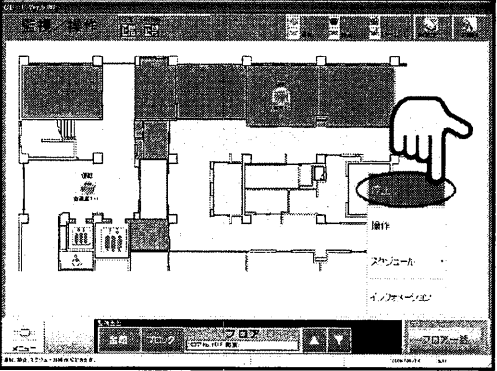
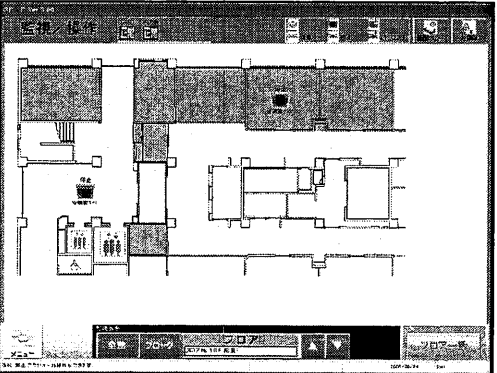
運転	○ 緑色
停止	● 濃い灰色
連動換気ユニットのみ運転	◉ 青色
異常	╳ 黄色

汎用機器の表示

運転	□ 緑色
停止	■ 濃い灰色
異常	□ 黄色

※　汎用機器の制御は受注対応となります。

（2）運転・停止について

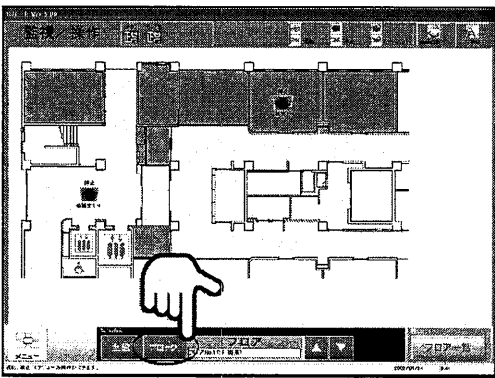
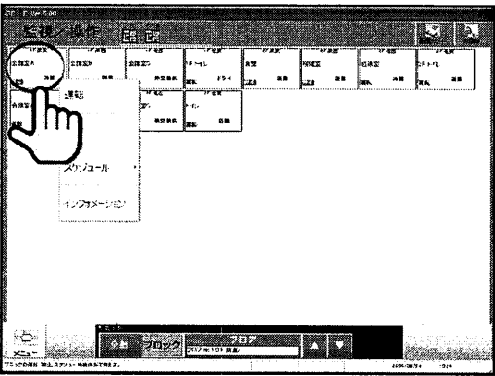
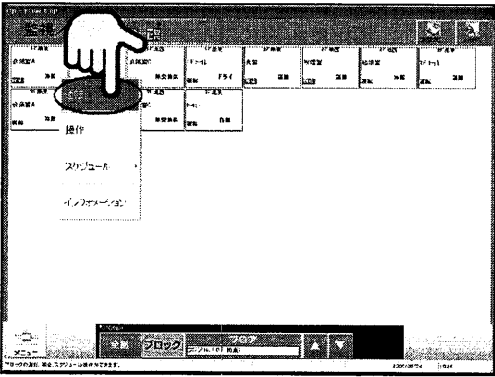
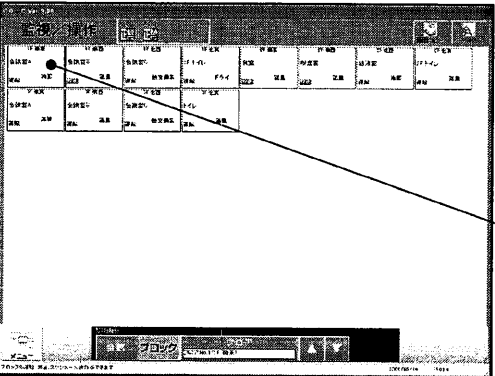
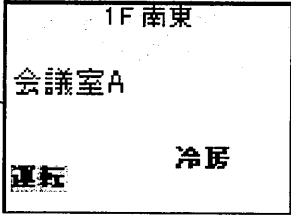
（a）グループ別、運転・停止について

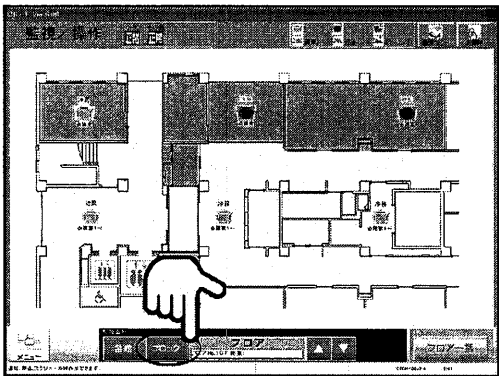
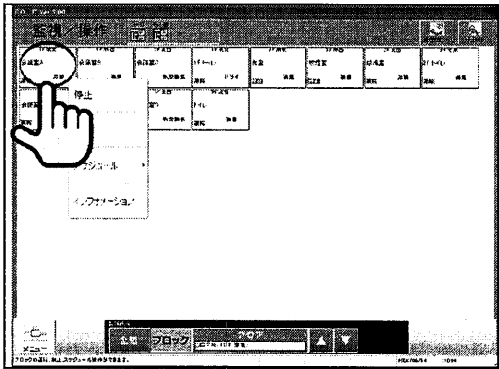
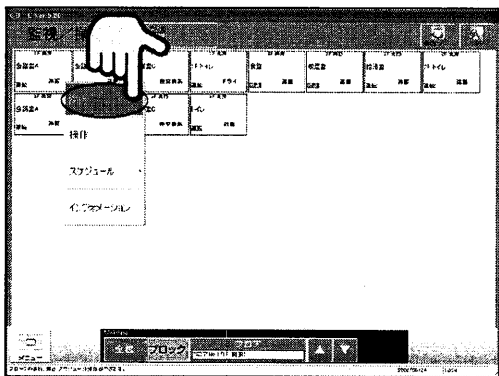
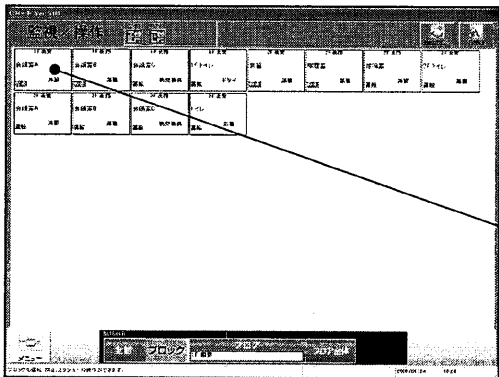
■停止中の空調機グループを運転する

	画面表示（例）	手順と表示内容
（イ）		[フロア] ボタンを押してフロアのモニタ画面を表示します。
（ロ）		各空調機グループの現在の運転状態がアイコンで表示されています。操作したい空調機グループのアイコン[ ]を押してメニューを表示します。
（ハ）		[運転] ボタンを押すと選択した空調機グループが運転します。
（ニ）		操作した空調機グループの機器が運転し、フロアのモニタ画面の表示が[ ]運転に切り換わります。

■運転中の空調機グループを停止する

	画面表示（例）	手順と表示内容
(イ)		フロア ボタンを押してフロアのモニタ画面を表示します。
(ロ)		各空調機グループの現在の運転状態がアイコンで表示されています。操作したい空調機グループのアイコン を押してメニューを表示します。
(ハ)		停止 ボタンを押すと選択した空調機グループが停止します。
(ニ)		操作した空調機グループの機器が停止し、フロアのモニタ画面の表示が 停止に切り換わります。

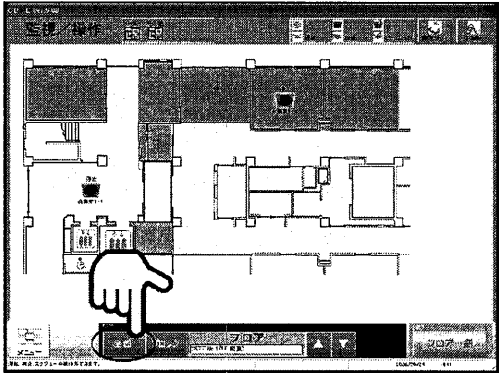
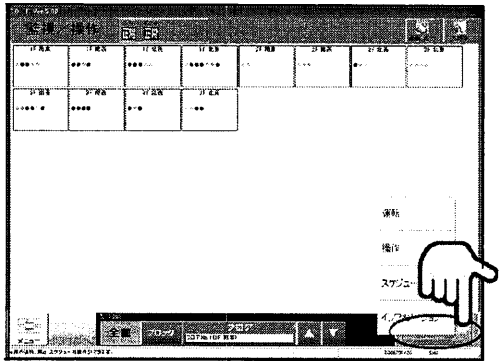
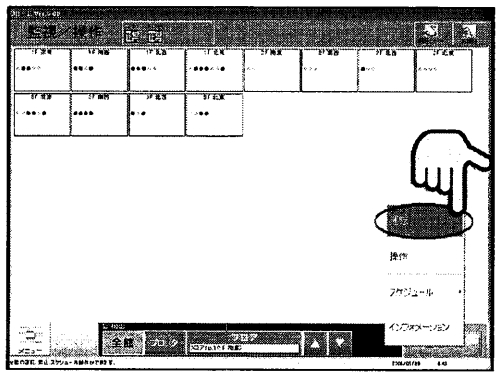
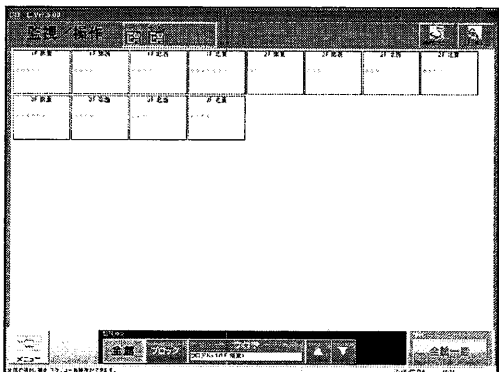
（b）フロア一括、運転・停止について

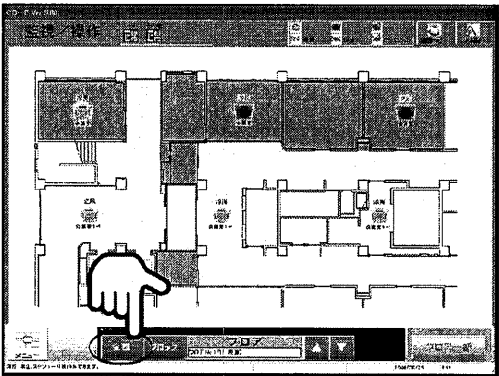
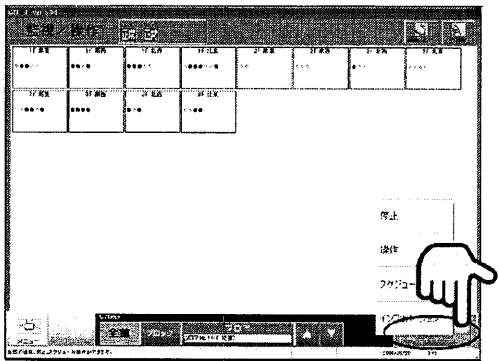
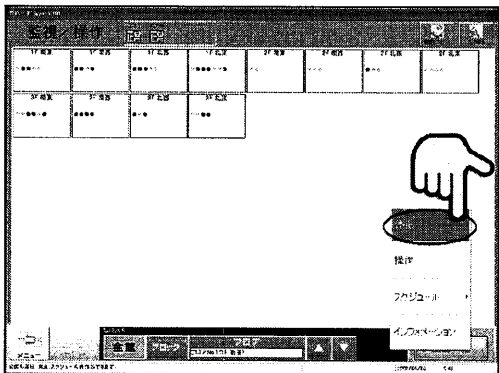
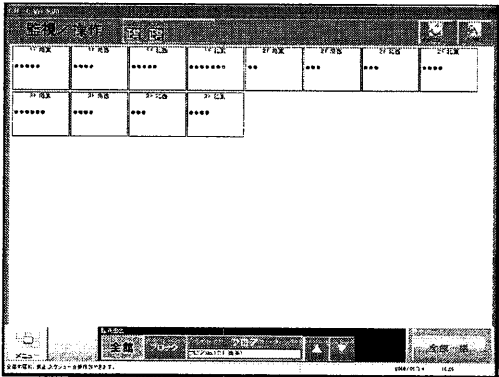
■フロア内の機器を一括して運転する

	画面表示（例）	手順と表示内容
（イ）		フロア一括 ボタンを押してフロアのモニタ画面を表示します。
（ロ）		メニューを表示します。
（ハ）		運転 ボタンを押すと同じフロアの機器が一括して運転します。
（ニ）		フロアのモニタ画面の表示が全て 運転に切り換わります。

■フロア内の機器を一括して停止する

	画面表示（例）	手順と表示内容
（イ）		フロア一括 ボタンを押してフロアのモニタ画面を表示します。
（ロ）		メニューを表示します。
（ハ）		停止 ボタンを押すと同じフロアの機器が一括して停止します。
（ニ）		フロアのモニタ画面の表示が全て 停止に切り換わります。

表示されるメニューには現在運転中ならば「停止」、停止中ならば「運転」が表示されます。メニューから「運転」または「停止」をクリックすると運転状態が切換わります。

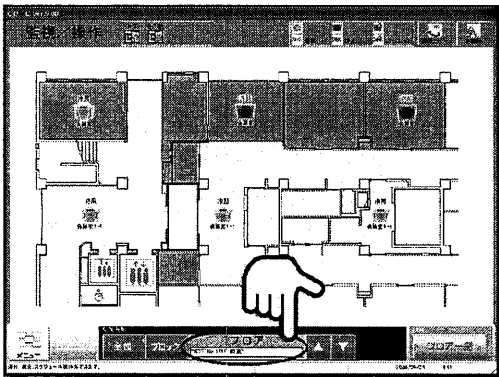
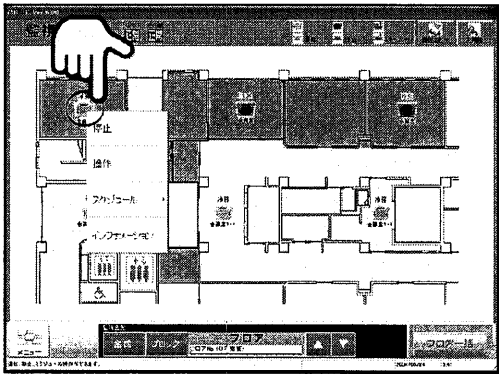
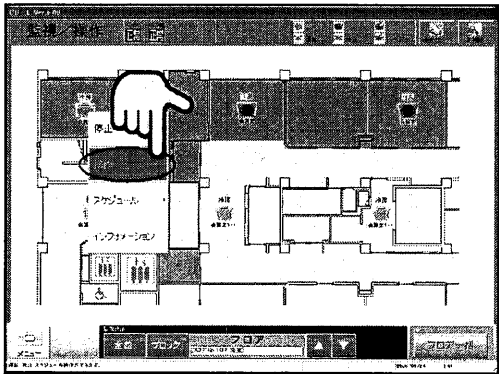
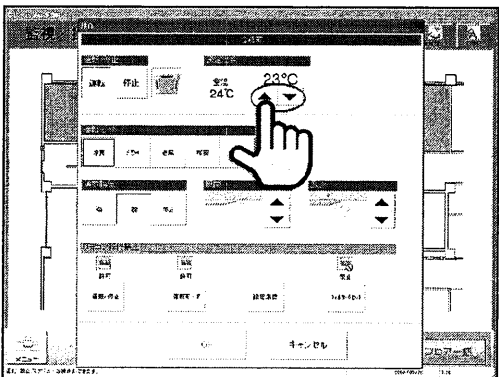
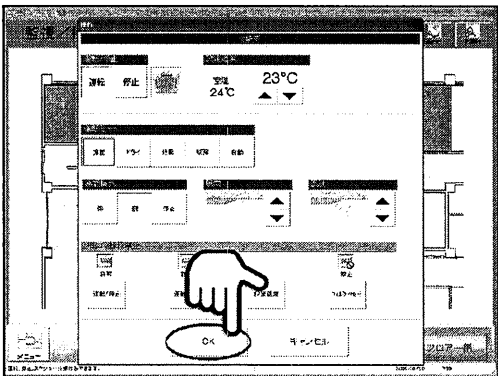
(c) ブロック一括運転・停止について

■ブロック内の機器を一括して運転する

	画面表示（例）	手順と表示内容
（イ）		ブロック ボタンを押してブロック別の運転状態画面を表示します。
（ロ）		ブロック別に現在の各機器の運転状態が表示されます。操作したいブロックを押してメニューを表示します。
（ハ）		運転 ボタンを押すと同じブロックの機器が一括して運転します。
（ニ）		ブロックのモニタ画面の表示が下のように、運転に切り換わります。

■ブロック内の機器を一括して停止する

	画面表示（例）	手順と表示内容
（イ）		ブロック ボタンを押してブロック別の運転状態画面を表示します。
（ロ）		ブロック別に現在の各機器の運転状態が表示されます。操作したいブロックを押してメニューを表示します。
（ハ）		停止 ボタンを押すと同じブロックの機器が一括して停止します。
（ニ）		ブロックのモニタ画面の表示が下のように、停止に切り換わります。 1F南東 会議室A 冷房 停止

（d）全館一括、運転・停止について

■全館の機器を一括して運転する

	画面表示（例）	手順と表示内容
（イ）		全館 ボタンを押して全館の運転状態画面を表示します。
（ロ）		全館一括 ボタンを押してメニューを表示します。
（ハ）		運転 ボタンを押すと全館の機器が一括して運転します。
（ニ）		フロア単位のモニタ画面の表示が全て運転に切り換わります。

■全館の機器を一括して停止する

	画面表示（例）	手順と表示内容
（イ）		全館 ボタンを押して全館の運転状態画面を表示します。
（ロ）		全館一括 ボタンを押してメニューを表示します。
（ハ）		停止 ボタンを押すと全館の機器が一括して停止します。
（ニ）		フロア単位のモニタ画面の表示が全て停止に切り換わります。

表示されるメニューには現在運転中のグループがあれば「停止」、すべてのグループが停止中ならば「運転」が表示されます。

（3）室温調節のしかた

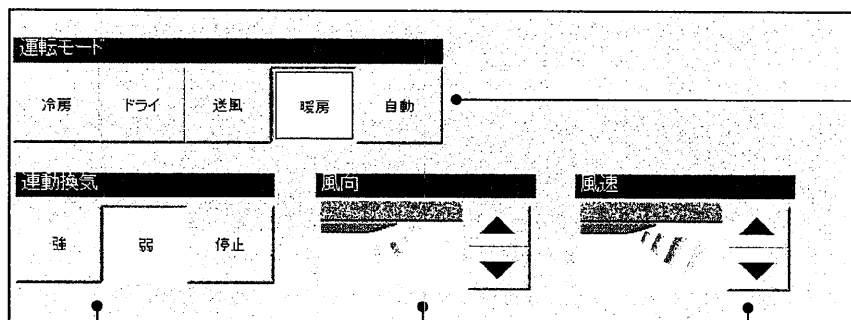
（a）グループ別に設定温度をかえる

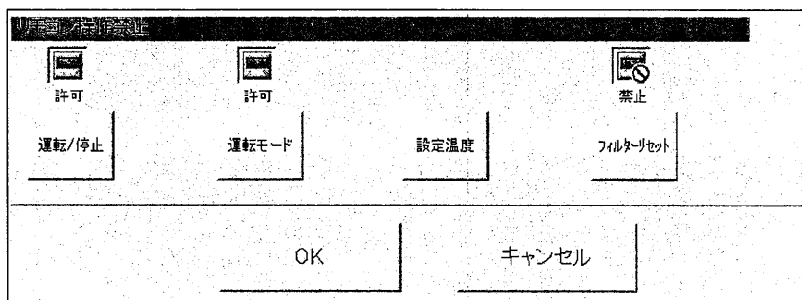
	画面表示（例）	手順と表示内容
（イ）		［フロア］ボタンを押してフロアのモニタ画面を表示します。
（ロ）		各空調機グループの現在の運転状態がアイコンで表示されています。操作したい空調機グループのアイコン［　］を押してメニューを表示します。
（ハ）		［操作］ボタンを押し、選択した空調機グループの操作画面を表示します。
（ニ）		設定温度の［▲｜▼］ボタンを押して設定したい温度に合わせます。

	画面表示（例）	手順と表示内容
（ホ）		温度を合わせたあとで［OK］ボタンを押すと設定温度が変更されます。 取り消すときは、［キャンセル］ボタンを押してください。

（b）フロアー括で設定温度を変える
（c）ブロック一括で設定温度を変える
（d）全館一括で設定温度を変える
場合も全て「（a）グループ別に設定温度を変える」場合と同じ方法です。

（4）各種設定のしかた

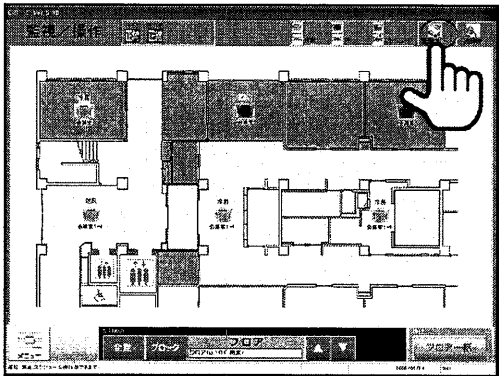
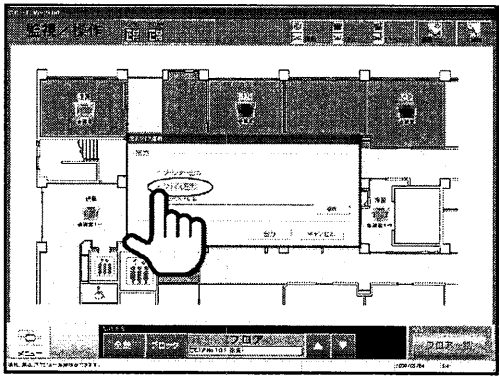
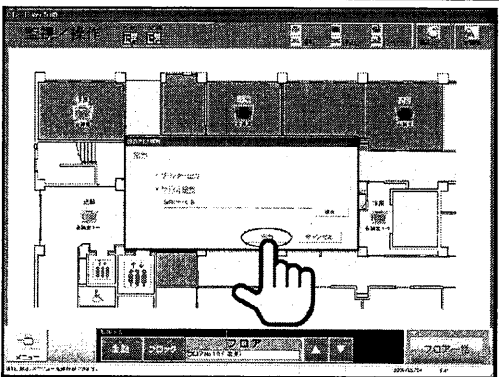
（a）グループ別に運転モード／連動換気／風向／風速の設定をする

3. 使いこなすには

（1）リモコンの操作禁止設定について

手元リモコンの操作禁止設定状態が表示されます。

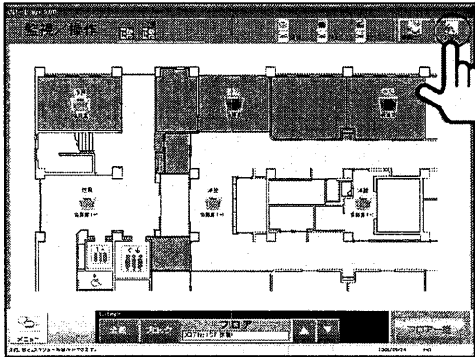
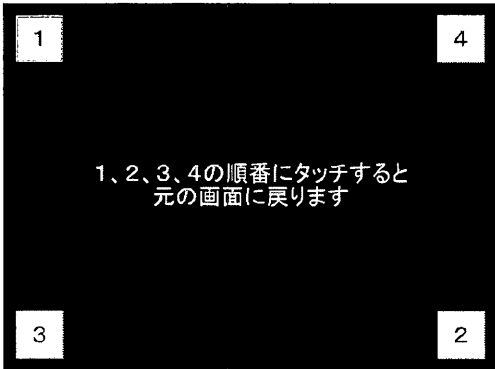
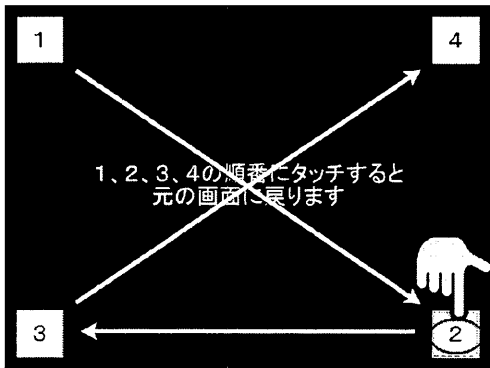
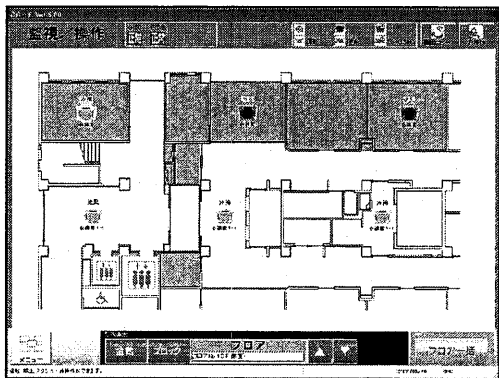
※マンマシンおよびG－50からの操作禁止設定のみ、表示に反映されます。

［運転/停止］、［運転モード］、［設定温度］、［フィルターリセット］の各ボタンを押す度に設定が

許可→禁止→現状維持（アイコン表示なし）→許可･･･ と切換わります。

「運転/停止」の禁止 ：手元リモコンからの運転/停止操作ができなくなります。
「運転モード」の禁止：手元リモコンからのモード変更ができなくなります。
「設定温度」の禁止 ：手元リモコンからの温度変更ができなくなります。
「フィルターリセット」の禁止：手元リモコンからのフィルターリセットができなくなります。

現状維持（アイコン表示なし）に設定すると、禁止／許可状態を現状のままとし、変更しません。

※換気グループでは「運転/停止」と「フィルターリセット」のみ許可／禁止を設定できます。
※K制御機種は「フィルタリセット」の項目はありません。
※K制御機種は全項目許可、全項目禁止のみ設定できます。

（2）画面のコピーについて

	画面表示（例）	手順と表示内容
（イ）		コピーしたい画面を選択して［ボタン］ボタンを押します。
（ロ）		出力方法を選択します。印刷する場合は［印刷］を選択し、CSV 形式でファイル出力する場合は［ファイル出力］を選択します。 （「ファイル出力」を選択した場合はファイル名を入力してください。）
（ハ）		出力 ボタンを押して画面をコピーします。 取り消すときは、キャンセル ボタンを押してください。

4．お手入れのしかた・困ったときに

（1）お手入れ

（a）画面のお掃除をする

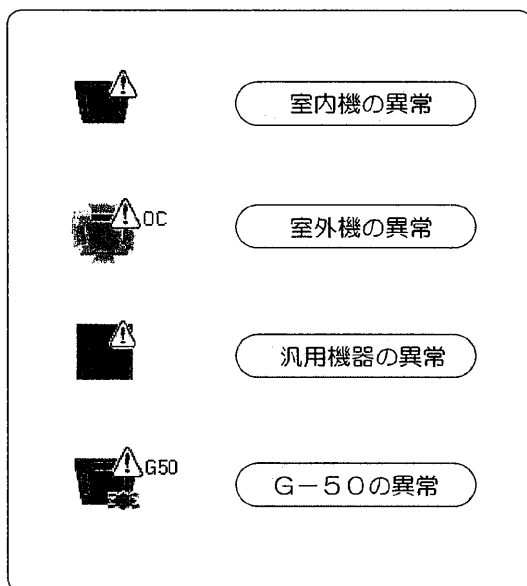
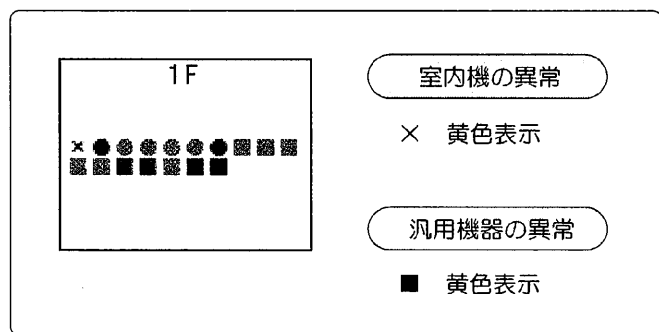
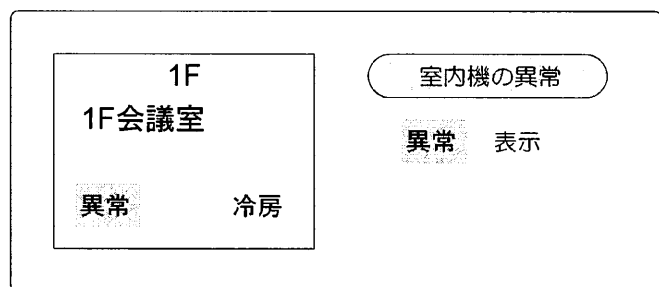
画面の汚れが気になったときは、このボタンを押してお掃除します。

	画面表示（例）	手順と表示内容
（イ）		ボタンを押してお掃除画面を表示します。
（ロ）	1 4 1、2、3、4の順番にタッチすると元の画面に戻ります 3 2	画面のお掃除ができます。乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。 お願い 水やベンジンなどの溶剤は使用しないでください。また、化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
（ハ）	1 4 1、2、3、4の順番にタッチすると元の画面に戻ります 3 2	1→2→3→4の順に、ボタンを押してください。
（二）		元の画面に戻ります。 まちがったときは、1にもどって、最初から押し直してください。

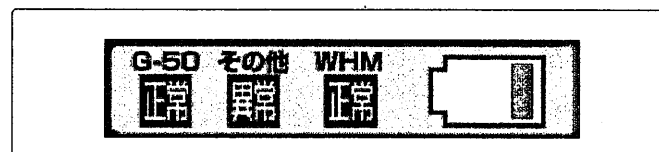
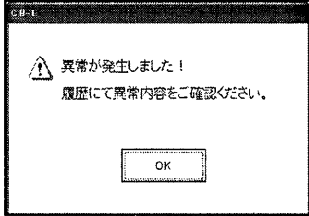
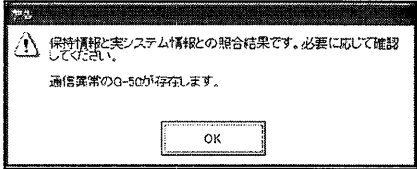
（2）こんな時には・Q＆A

（a）画面のようすがいつもとちがう

異常発生している状況をグループアイコンや監視／操作画面の下部、および、フロア、ブロック、全館、システム機器の画面で確認することができます。

フロア画面のグループアイコン

全館画面の運転状態

ブロック画面の運転状態

監視／操作画面にはシステム状態表示があり、「正常」または「異常（点滅）」が表示されます。

G－50、WHMとその他機器（室内機、汎用機器除く）に分類されています。

システム状態表示

お願い

電池交換マークが表示されたときは、できるだけ早くサービスに連絡してください。

なお、時計の誤差は毎日自動修正されます。
絶対にWindowsの 時刻設定での変更はしないでください。

異常の検出ができる機器
○室内ユニット、換気ユニット、室外ユニット、G－50、GB－50 ○リモコン、システムコントローラー、K伝送コンバータ ○電力量計（WHM）、シーケンサ（PLC）、汎用機器

	画面表示（例）	手順と表示内容
（イ）	異常が発生しました！ 履歴にて異常内容をご確認ください。 OK	メッセージ表示と同時にユーザー設定で設定した警告音が再生されます。メッセージ画面の OK ボタンを押すと警告メッセージの詳細が表示されます。
（ロ）	保持情報と実システム情報との照合結果です。必要に応じて確認してください。 通信異常のG-50が存在します。 OK	内容を確認した後、OK ボタンを押すとメッセージが消え、警告音が解除されます。

同じ不具合を繰り返さないよう、異常発生の内容を確認し、不具合箇所と原因を必ず突き止めて、不具合原因を取り除いてください。

（b）故障かな？と思ったら

■サービスを依頼する前に　　・・・次のことをお確かめください

症状	原因	対応
操作できない 画面が消えている	電源ランプがきえていませんか？	電源の点検をしてください
	主電源ブレーカが切れていませんか？	主電源ブレーカを「ON」にしてください。
	停電ではありませんか？	停電後は運転までしばらく時間がかかります。
画面が普段とちがう エラーの表示が出たまま止まっている	「警告」や「異常が発生しました！」が表示されていますか？	異常表示されている機器の点検をおこなってください。
	アイコンが　PLC　と表示されていますか？	
	G-60　その他　WHM 異常が表示されていますか？	
	全面が青い色の画面になっていませんか？	
黄色の異常ランプが点滅している	「異常が発生しました！」と表示されていますか？	

以上のことをお調べになり、サービスに連絡してください。

■これは故障ではありません

画面の表示が消えている	省エネのため、最後に操作してから１０分以上放置すると、液晶画面のバックライトを消すようにしています。もう一度画面を押すと元の表示に戻ります。
	定期的（週１回程度）にシステムを終了し、再起動する作業を実施しているためです。この作業が終了するまで、しばらく（５分ほど）お待ちください。

次のような現象がでたときは、電源プラグを抜き（またはブレーカを「OFF」にして）、すぐにサービスにご連絡ください。

■こんなときは、すぐにサービスへ

- 主電源ブレーカがたびたび切れる。
- 誤ってコントローラーボックス内に異物や水を入れてしまった。
- 煙りがでる。異臭や異常音がする。

（3）移設・工事・点検について

①増改築・引越しのためコントローラーを取外したり再据付けをする場合は、移設のための専門の技術や工事の費用が必要になりますので、あらかじめ販売店にご相談ください。

■設置場所について

①設置・移設をする場合は、販売店または専門業者にご相談ください。
②次の場所への据付けは避けてください。
・可燃性ガスの洩れる恐れがあるところは避けてください。
・粉や蒸気が多量に発生するところ
・酢（酢酸）を多量に使用するところ
・油煙のたちこめるところ
・海浜地区等塩分の多いところ
・湿気の多い場所
・温泉地帯
・硫化ガス・イオウ系ガスの発生するところ
・高周波加工機（高周波ウェルダー等）のあるところ
・酸性の溶液を頻繁に使用するところ
・特殊なスプレーを頻繁に使用するところ
など、コントローラーの周囲雰囲気が特殊な場所で使用しますと、多くの場合コントローラーの故障の原因となります。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

■電気工事について

①電気工事は、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」「内線規程」および据付工事説明書に従って施工してください。
②万一の感電防止のため、アースを取付けてください。
③据付場所によっては、漏電ブレーカの取付けが義務付けられています。詳しくは、お買上げの販売店にご相談ください。
④ブレーカ・ヒューズなどは正しい容量のものをご使用ください。

（4）仕様

1．仕様

No.	項目 ＼ 型名		電力按分課金ライセンス無し				電力按分課金ライセンス有り			
			CB－E50	CB－E100	CB－E150	CB－E200	CB－E50K	CB－E100K	CB－E150K	CB－E200K
1	管理対象台数（室内ユニット）		50台	100台	150台	200台	50台	100台	150台	200台
2	外形寸法		450×700×150mm　（幅×高さ×奥行）							
3	質量		30kg		35kg		30kg		35kg	
4	電源		単相AC100V　50／60Hz							
5	消費電力		150W		200W		150W		200W	
6	構造		屋内用壁掛露出形　片扉形　非防滴構造							
7	材質（ボディ・扉・ベース）		普通鋼板							
8	塗装色（ボディ・扉）		ピュアホワイト　（マンセル　6．4Y8．9／0．4　半艶）							
9	ハンドル仕様	名称	平面スイングハンドル							
		型式	A-475-A-3－1							
		キーNO．／付属数	200／2個							
10	取付方法	取付穴	4箇所							
		取付ピッチ	350×640mm　（幅×高さ）							
		取付穴サイズ	φ10mm							
		アンカーボルト／サイズ	後打ち式おねじ形メカニカルアンカー　／　M8							
		埋め込み長さ	40mm以上							
11	配線引込み方向		制御ボックス上部および下部 (注)							
12	接地仕様		D種接地							
13	使用環境	周囲温度	0～40℃　（屋内設置に限る）							
		周囲湿度	20～90%RH　（結露なきこと）							
14	液晶タッチパネル	形式	バックライト付カラーTFT方式LCD							
		画面サイズ・解像度	12．1インチ、XGA（1024×768）							
		タッチパネル方式	アナログ抵抗膜方式							

（注）　配線引込み用の穴は、現地にて加工してください。

2．主な構成部品

No.		部品名称 ＼ 型名	CB－E50	CB－E100	CB－E150	CB－E200	CB－E50K	CB－E100K	CB－E150K	CB－E200K
1	本体	主電源ブレーカ　3A	1							
2		パネルコントローラー	1							
3		HUB（スイッチングハブ）	1							
4		集中コントローラー　(GB-50)	1	2	3	4	1	2	3	4
5		M-NET伝送線用給電ユニット (CB-33KU-A)	1	2	3	4	1	2	3	4
6		リレー基板	1							
7		表示基板	1							
8	付属品	キーボード	1							
9		マウス	1							
10		USBメモリ	2							

3．管理対象機器

ビル用マルチエアコン（M－NET機種）、設備用インバータエアコン、設備用パッケージエアコン<*1>、スリムエアコン（A制御機種）<*2>、ルームエアコン霧ヶ峰<*3>、ハウジングエアコン<*3>、ロスナイ（フリープランシステム対応機種）、加熱加湿付ロスナイ<*4>、単独加湿ユニット、フリープランアダプター、ビル用マルチエアコン（K制御機種）<*5>、スリムエアコン（K制御機種）<*5><*6>

<*1>　M－NET対応機種（受注生産品）を手配してください。
<*2>　室外ユニットに別売品「M－NET接続用アダプター」を取り付けてください。
<*3>　室内ユニットに別売品「M－NET制御用インターフェイス」を接続してください。
<*4>　本機およびM－NETシステムでは、M－NET属性「IC（室内ユニット）」で扱われます。
<*5>　K伝送コンバータを介して管理します。
<*6>　K伝送コンバータを介しても、一部接続できない機種があります。

4. 機能表

<table>
<tr><th colspan="2">項　目</th><th colspan="2">内　容</th><th>管理単位</th></tr>
<tr><td rowspan="10">操
作</td><td>運転／停止</td><td colspan="2">運転／停止を切り換えます。</td><td>全館・フロア・ブロック・グループ</td></tr>
<tr><td>運転モード切換 (*1)
（換気モード切換）</td><td colspan="2">冷房（ドライ）／暖房／送風／自動 (*2) のモードを切り換えます。
ロスナイに対しては換気モード（熱交換／普通／自動）を切り換えます。</td><td>全館・フロア・ブロック・グループ</td></tr>
<tr><td>温度設定</td><td colspan="2">［設定温度範囲（1℃単位）］
冷房（ドライ）時・・・19～30℃　　※中温機種の場合　14～30℃
暖房時・・・17～28℃ ／ 自動時 (*2) ・・・19～28℃
※オールフレッシュ機種の場合　　冷房時・・・19～30℃（14～30℃）(*3)
冷房（ドライ）時、18℃以下の操作は19℃に、暖房時29℃以上の操作は28℃に設定されます。</td><td>全館・フロア・ブロック・グループ</td></tr>
<tr><td>設定温度範囲制限</td><td colspan="2">手元リモコン（MEリモコン）と一般ユーザーのWebブラウザに対して、設定温度範囲の制限をかけます。</td><td>全館・フロア・ブロック・グループ</td></tr>
<tr><td>風速切換</td><td colspan="2">風速を切り換えます。 (*4)</td><td>全館・フロア・ブロック・グループ</td></tr>
<tr><td>風向切換</td><td colspan="2">上下風向、スイング／固定の切換操作、およびルーバーの操作を行います。 (*4)</td><td>全館・フロア・ブロック・グループ</td></tr>
<tr><td>手元リモコン操作の禁止／許可</td><td colspan="2">手元リモコンによる操作の禁止／許可を項目ごとに設定します。
＜操作禁止可能項目＞
・運転／停止・運転モード・温度設定 ・フィルターサインリセット</td><td>全館・フロア・ブロック・グループ</td></tr>
<tr><td>フィルターサインリセット</td><td colspan="2">フィルターサインのリセット操作を行います。</td><td>全館・フロア・グループ</td></tr>
<tr><td>ナイトモード設定</td><td colspan="2">室外ユニットのナイトモード運転（低騒音運転）を行う時間帯と、制御対象の室外ユニットを設定します。 (*5)</td><td>GB－50系統一括</td></tr>
<tr><td>連動換気機器の切換</td><td colspan="2">室内ユニットと連動している換気機器（ロスナイ・単独加湿ユニット）の停止／弱風／強風を切り換えます。 (*6)</td><td>全館・フロア・ブロック・グループ</td></tr>
<tr><td rowspan="10">監
視</td><td>運転／停止</td><td colspan="2">運転／停止状態を表示します。</td><td>グループ</td></tr>
<tr><td>運転モード</td><td colspan="2">運転モード（冷房・ドライ／暖房／送風／自動）または換気モード（熱交換／普通／自動）の状態を表示します。</td><td>グループ</td></tr>
<tr><td>設定温度</td><td colspan="2">設定温度の状態を表示します。（14～30℃）</td><td>グループ</td></tr>
<tr><td>風速</td><td colspan="2">風速の状態を表示します。 (*4)</td><td>グループ</td></tr>
<tr><td>風向</td><td colspan="2">風向の状態を表示します。（上下風向、スイング／固定、ルーバー） (*4)</td><td>グループ</td></tr>
<tr><td>手元リモコン操作の禁止／許可</td><td colspan="2">手元リモコンの禁止／許可状態を表示します。</td><td>グループ</td></tr>
<tr><td>吸込温度（室内温度）</td><td colspan="2">室内ユニットの吸込温度または室内温度を表示します。 (*7)</td><td>グループ</td></tr>
<tr><td>フィルターサイン</td><td colspan="2">室内ユニットのフィルターサインを監視・表示します。</td><td>グループ</td></tr>
<tr><td>異常</td><td colspan="2">空調機またはロスナイの正常／異常の状態を表示します。 (*8)</td><td>グループ</td></tr>
<tr><td>連動換気機器の状態</td><td colspan="2">室内ユニットと連動している換気機器（ロスナイ・単独加湿ユニット）の運転状態（停止／弱風／強風）を表示します。</td><td>グループ</td></tr>
<tr><td rowspan="9">管
理
・
記
録</td><td>グループ編成・ブロック編成</td><td colspan="2">1回の操作で同一に運転する室内ユニットのグループ・ブロックを指定します。</td><td>グループ・ブロック</td></tr>
<tr><td>換気連動設定</td><td colspan="2">室内ユニットと換気機器（ロスナイ・単独加湿ユニット）の連動設定を行います。</td><td>室内ユニット</td></tr>
<tr><td rowspan="3">スケジュール
（週間・年間・当日）</td><td>週間</td><td>曜日ごとに、動作回数1日12回まで設定可能。
［操作項目］
運転／停止、運転モード、温度設定
手元リモコン操作禁止／許可</td><td rowspan="3">全館・フロア・ブロック・グループ</td></tr>
<tr><td>年間</td><td>年50回まで特異日を設定できます。（祝日、夏季連休など）</td></tr>
<tr><td>当日</td><td>週間スケジュール、年間スケジュールの設定を変更せずに、当日のスケジュールのみ変更できます。</td></tr>
<tr><td>空調料金算出 (*9)
（電力量手入力）</td><td colspan="2" rowspan="2">室外ユニット、室内ユニットの運転実績に基づいて、空調機の使用電力量の按分を行い、空調料金を算出します。
・電力量按分ライセンス登録機種（形名CB-E***K）のみ可能です。
・電力量自動按分を行う場合は、上記機種とPLCボックスを使用し、電力量計を接続してください。
・出力形式として、ファイル出力（CSVファイル）とプリンター出力が可能ですが、プリンターはお客様側でご用意願います。</td><td>課金ブロック</td></tr>
<tr><td>空調料金算出 (*9)
（電力量自動按分）</td><td>課金ブロック</td></tr>
<tr><td rowspan="2">履歴（異常履歴・操作履歴）</td><td>異常履歴</td><td>最新のものから順に8000件まで保持します。</td><td rowspan="2">グループ</td></tr>
<tr><td>操作履歴</td><td>最新のものから順に10000件まで保持します。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">そ
の
他</td><td>フロア画面表示</td><td colspan="2">フロア平面図画面上にグループアイコンを配置して、操作監視を行います。（フロア平面図画面は、物件毎に制作します。） (*10)</td><td>－</td></tr>
<tr><td>外部接点入力　（無電圧接点）</td><td colspan="2">緊急停止／通常 (*11)</td><td>全館</td></tr>
<tr><td>外部接点出力　（リレー接点）</td><td colspan="2">一括運転／停止状態、一括異常／正常状態</td><td>全館</td></tr>
</table>

(*1) ビル用マルチエアコンの場合、冷暖同時運転が可能な機種以外は、同一冷媒系統内での冷房／暖房の混在運転はできません。
(*2) ビル用マルチエアコンの場合は、冷暖同時運転が可能な機種のみ取扱い可能です。
(*3) オールフレッシュ機種で吹出し温度制御を使用される場合は、設定温度範囲が14～30℃になります。
(*4) 室内ユニットの機種によって機能が異なります。
(*5) ビル用マルチエアコン（M-NET機種） PUHY-J***-Bタイプ以降の室外ユニットが対象となります。
(*6) 連動機（ロスナイ）の換気モードの切り換えはできません。
(*7) グループ代表ユニット（グループ内で最も若いアドレスのユニット）で検知した値を表示します。
(*8) 異常内容をコードで表示します。
(*9) 本製品による料金算出は、計量法によるものではありません。公正な取引用にはご使用できません。
(*10) フロア平面図は最大5画面までが標準装備となります。6画面以上になる場合は、別料金となります。
(*11) 外部入力モード（運転／停止など）は、初期設定ツールまたは初期設定Webで変更することができます。

保証とアフターサービス

（a）保証について

■お願い

ユーザの皆様へ（使用許諾契約）

本記載内容はお客様と三菱電機エンジニアリング㈱との間の契約書です。このアプリケーション・ソフトウェアを使用した場合、下記の内容に同意し使用しているものとみなさせて頂きます。

三菱電機エンジニアリング㈱または、その販売会社および代理店はいかなる場合にもお客様に、付随的、派生的または特別の損害に対する責任を、たとえ販売者がその種の損害が発生する可能性について通知を受けていたとしても負いません。第三者からのいかなる権利の主張に対する責任も負いません。

■保証に関して

・必ず「お買い上げ日、販売店名」などをお確かめのうえ、記録しておいてください。

・保証期間は据付け日から１年間です。

■補修用性能部品の最低保有期間

・エアコンの補修用性能部品の最低保有期間は、経済産業省の指導により製造打切り後９年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

・お買い上げの販売店にお問い合わせください。

■修理を依頼されるときは

「こんな時には・・・Q＆A」をよくご覧になってお問い合わせください。

なお不具合のあるときは、必ず電源を切ってからお買い上げの販売店にご連絡ください。

◎保証期間中は

・修理に関しては、規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

◎保証期間が過ぎているときは

・修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理いたします。

◎修理料金の仕組み

・修理料金は、技術料＋部品代（＋出張料）で構成されています。

■ご連絡いただきたい内容

１．品名	タッチパネル式空調コントローラー
２．形名・製品番号	製品に表記してあります。
３．お買い上げ日	００年０月０日
４．故障の状況	できるだけ詳しく。 （コントローラーのエラー表示記号など）
５．ご住所	付近の目印なども
６．お名前・電話番号	

※保証期間内でも次の場合は保証対象外になります。

①本仕様書または別途取り交わした説明書等における、指示事項及び注意事項を遵守せずに工事を行った場合。

②弊社の製品仕様を無断で改造した場合。

③弊社の使用条件を守らなかったことによる故障の場合。

④化学薬品、塩害、温泉ガス等の特殊条件による腐食等の故障の場合。

⑤天災、火災による故障の場合。

⑥据付工事に不具合がある場合。

⑦不当な修理による故障の場合。

⑧納入品以外の原因による故障の場合。

⑨製品故障によるシステム補修、営業補償等の２次補償。

（b）アフターサービスおよびメンテナンスについて

お買上げの販売店・施工者、設備業者、あるいは、三菱電機冷熱相談センター・販売会社に問い合わせください。

お願い

営業窓口、ご相談窓口、修理窓口に関しては、集中コントローラーGB-50 あるいは空調ユニットに同梱しております「三菱電機　修理窓口・ご相談窓口のご案内」をご覧ください。

和歌山事業所
〒640-8686 和歌山県和歌山市手平6-5-66
三菱電機株式会社冷熱システム製作所内
TEL(073)435-2070　FAX(073)435-2314

32TB0134X02